



さわら

人口: 211,728人
男 100,284人 女 111,444人

世帯数: 91,156世帯
(平成21年5月1日現在推計)

早良区役所電話番号案内
TEL 841-2131
〒814-8501 早良区百道二丁目1-1
http://www.city.fukuoka.lg.jp/sawara/
入部出張所
TEL 804-2011
〒811-1102 早良区東入部二丁目14-8

期=日時 所=場所 対=対象 定=定員 料=料金、費用 持=持参 託=託児 問=問合せ ☎=電話番号 F=ファクス 申=申込み 開=開館時間 休=休館日

カンピロバクター食中毒に注意!

近年、未加熱の食肉が原因と疑われるカンピロバクター食中毒が多発しています。市でも昨年発生した食中毒の原因の第1位になっています。

カンピロバクター食中毒の原因となる食品は、食肉の刺し身やタタキなどです。特に鶏肉は20~60%の割合でカンピロバクターに汚染されていることが分かっていますが、この菌は熱に弱く、十分に加熱することで食中毒を予防できます。

カンピロバクターに感染すると、2~5日の間に腹痛、下痢、発熱、倦怠(けんたい)感などの症状が出ます。特に高齢者や子どもは抵抗力が弱いいため重症化することもあり、注意が必要です。食中毒予防のために、次のことを守りましょう。

- 肉の生食(レバ刺し・鶏刺し・タタキなど)は控える
 - 肉は十分に加熱する
 - 調理器具は、しっかり洗浄・消毒する
 - 調理の前後は、せっけんでしっかり手を洗う
- ☎区衛生課(☎851-6609 F822-5733)



参加募集

早良区人権講座

人権問題について、理解を深める講座です。期下表のとおり計4回所早良市民センター定先着100人(7月9日は500人)料無料託1歳~就学前、先着20人、無料、開催日の1週間前までに申し込みが必要問同センター(☎831-2321 F831-2355)申電話かファクス、メール(shimin-c.SWO@city.fukuoka.lg.jp)に住所、氏名、電話番号を書いて、6月10日(必着)までに同センター「人権講座」係へ。7月9日は申込み不要。

日程	テーマ	講師
6/12(金) 10:00~11:30	若者の立場から見た部落差別の現実	部落解放同盟福岡市協議会事務局 吉岡 綾
6/19(金) 10:00~12:00	今、子どもたちに何が起きているか	第一福祉大学人間社会福祉部教授 横山 正幸
7/2(木) 10:00~11:30	アイヌに生まれること、アイヌとして生きること	古布絵作家 宇梶 静江
7/9(木) 14:00~15:30	奏でるのは元気の出るミュージック	JOY倶楽部ミュージックアンサンブル

遊びの指導者養成講座

子どもにとって大切な遊びを体験し、指導に生かしてもらうための講座です。期7月2日(木)、16日(木)、8月6日(木)、27日(木)、9月10日(木)、24日(木)、10月8日(木)、23日(金)の全8回、午後7時~9時所早良市民センター対子どもを育成する団体などで活動しているか活動を希望している人定各回抽選で40人料材料費、傷害保険料(50円)問区地域支援課(☎833-4412 F831-2355)申はがきかファクス、メールに住所、氏名(ふりがな)、性別、年齢、電話番号、参加希望の日、子ども育成の活動をしている人は団体名と活動内容を書いて、6月25日(必着)までに同課(〒814-0006百道二丁目2-1 メールt-shinko.SWO@city.fukuoka.lg.jp)へ。

市では、自転車の放置を防ぐため、地下鉄駅に近接した場所に駐輪場を設置するとともに、その周辺区域を「自転車放置禁止区域」に指定し、この区域を示すため、路上に右下のシールを張っています。

自転車は駐輪場へ 放置自転車は 移動・保管します



次々と積み込まれる放置自転車

区も放置自転車対策に力を入れており、自転車利用者には駐輪場の利用を促すなど、駐輪マナーの向上を呼び掛けています。また、道路上に放置された自転車を撤去し、市の保管場所に移動・保管しています。

5月12日、区は西新駅周辺で放置自転車の撤去を行いました。広報車で自転車の移動を呼び掛けた後、移動を促すシールが張られた



西新駅周辺マップ

買物や塾通いなど、短時間で用が済む場合も多い西新地区では、4か所の駐輪場(左地図中斜線の部分)が3時間以内の利用であれば料金が無料になります。問合せは、区生活環境課(☎833-4342)へ。

なぜ放置してはいけないの?



この区域内には止めないで!

放置するとみんなの迷惑 自転車は駐輪場に止めましょう

自転車をとトラックに積み込み、約100台を保管所へ移動。自転車の所有者が分かれば、連絡して引き取りに来てもらいますが、その際に移動・保管費用として2000円が必要です。

社会を明るくする運動講演会

青少年の非行防止や罪を犯した人の更生への理解を深め、犯罪のない明るい社会を目指します。期7月13日(月)午後1時半~4時半所早良市民センター【内容】篠栗南蔵院住職・林覚乗氏の講演「心豊かに感謝して生きる」・原中学校吹奏楽部の演奏定先着500人料無料問早良保護区保護司会(☎803-1016 F803-1088)申はがきかファクスに住所、氏名、電話番号を書いて、同会(〒811-1102東入部五丁目5-15)へ。

お知らせ

無料公証相談

相続や遺言、任意後見、離婚などの身近な問題について、法律の専門家である公証人が相談に応じます。相談時間は一人30分、予約が必要です。期6月17日(水)午後1時~4時所区役所2階市民相談室料無料問申6月15日(月)午後5時までに電話で福岡公証役場(☎741-0310)へ。

バイク・軽自動車の住所変更を

市外から転入した人で、バイク・軽自動車を所有している人は、住所変更が必要です。

車種	届け出・問合せ先
原動機付自転車(125cc以下のバイク)・小型特殊自動車	区市民税課(☎833-4320)
軽自動車・125ccを超え250cc以下のバイク	軽自動車協会(☎641-0431)
二輪の小型自動車(250ccを超えるバイク)	福岡運輸支局(☎050-5540-2078)

民話をたずねて

第一話 馬の尻のぞき(脇山)

区に伝わる民話を12回の連載で紹介いたします。

昔、脇山に気の優しい泰兵衛という若者がおった。ある日、「いたずら好きのキツネに化かされて、頭にきたばい」と村人が話している所に泰兵衛が通り掛かりました。「キツネぐらい、おれが懲らしめちゃうけん、任しとき」。

泰兵衛が山の方へ向かうと、木の陰からキツネが現れました。「出たばい、キツネ。化けの皮をはがしちゃろう。泰兵衛が飛び出そうとする、キツネは辺りを見回して河原の方へ。川水で顔を洗い、川ゴケを頭に載せたキツネは、娘に化身!

屋敷も何もありません。笑いながら走り去るキツネの音が秋空に響いた。ただ、ふと見ると、

「たまがったー、あけな別品さんがキツネだなんて」。キツネはおしとやかに歩きたし、屋敷の中へ入りま。でも、戸や障子は閉められたままで、中の様子は分かりません。「仕方なかね。指につばはつけて、穴を開けてと」。中をのぞこうと障子に指を突っ込んだ瞬間、「馬の尻穴に指を突っ込んでとったい」。大声が聞こえたかと思うと、泰兵衛は馬に飛びさ。ふと見ると、



キツネが娘に化身!